

地方創生に係る住民アンケート

調査報告書

(親世代対象)

令和元年 12 月

目次

1. 調査の目的	1
2. 調査の方法	1
3. 回収結果	1
4. 設問項目	1
5. 結果	2
(1) 性別	2
(2) 年代	2
(3) 居住地区	2
(4) 居住年数	3
(5) 住居形態	3
(6) 家族構成	3
(7) 自分の親の住まい	4
(8) 配偶者の親の住まい	4
(9) 就業形態	4
(10) 業種	5
(11) 従業員規模	5
(12) 年収	6
(13) 夫婦の年収	6
(14) 子の世帯構成	7
(15) 子の居住地	8
(16) 子との同居について	9
(17) 子が長生村に戻る可能性について	9
(18) 定住意向	10
(19) 長生村は住みよいか	11
(20) 長生村が好きかどうか	11
(21) 長生村の理想の将来像	12
(22) 自由意見	12
6. 調査票	15

1. 調査の目的

村の総合戦略策定にあたり、住民の意識・意向やニーズを把握し、今後のまちづくりの基礎資料とするために実施した。子ども世帯のUターンの可能性やそれに対する意向、また本人の定住に対する意向について把握することを目的として調査を実施した。

2. 調査の方法

- ①調査対象 村内に居住する 46 歳から 70 歳の住民
- ②標本数 1,000 人
- ③抽出方法 住民基本台帳から無作為抽出
- ④調査方法 郵送配布・回収
- ⑤調査期間 令和元年 7 月～8 月

3. 回収結果

- ①有効回収数 406 票
- ②有効回収率 40.6 %

4. 設問項目

- ・属性（性別／年代／子供の年齢／住居地区／居住形態／居住年数／同居家族／親の住まい／就業形態／業種／従業員規模／年収／子の世帯構成と居住地）
 - ・子どもとの同居について
 - ・子どもが長生村に残る可能性とその理由
 - ・居留意向
 - ・長生村は住みやすいと思うか
 - ・長生村への印象とその理由
 - ・望ましい長生村の姿
- など

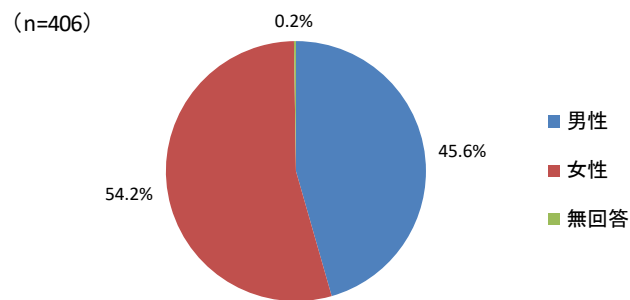
5. 結果

【結果の見方】

- ①百分率は、四捨五入の関係で合計が100にならない場合もある。
- ②基数となるべき実数はnで表している。nは、回答者数または該当設問の該当者数を表す。
- ③回答が2つ以上ある場合（複数回答）、百分率の合計は通常100%を超える。
- ④グラフの選択肢の表記については、省略した表現を用いる場合がある。
- ⑤設問の性質上、無回答者の抽出が難しい設問がある場合、「無回答」を除いた割合を算出した。

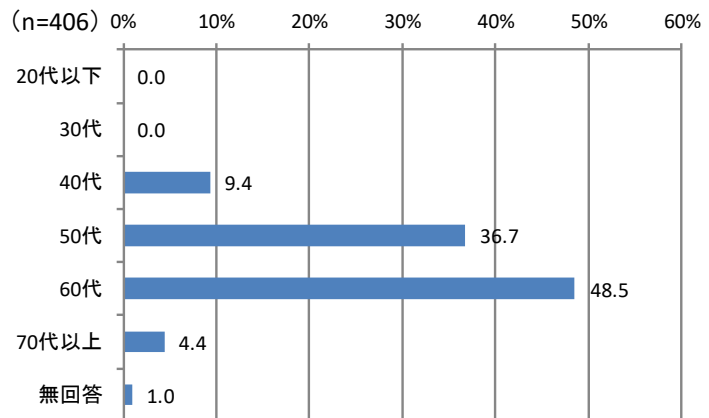
(1) 性別

回答者のうち、「男性」が45.6%が、「女性」が54.2%となっている。



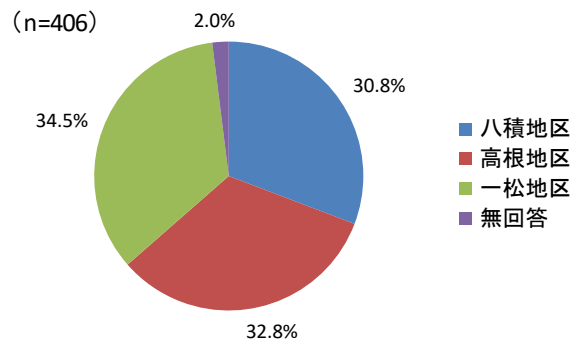
(2) 年代

「60代」が48.5%と最も多く、次いで「50代」が36.7%、「40代」が9.4%、「70代以上」が4.4%となっている。



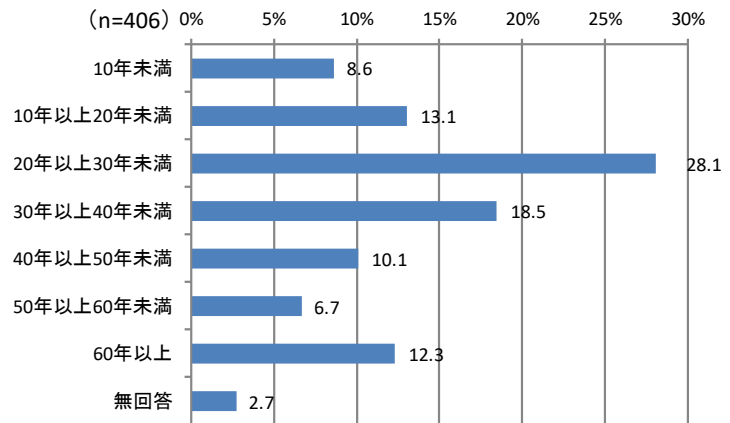
(3) 居住地区

「一松地区」が34.5%で、次いで「高根地区」が32.8%で、「八積地区」が30.8%となっている。



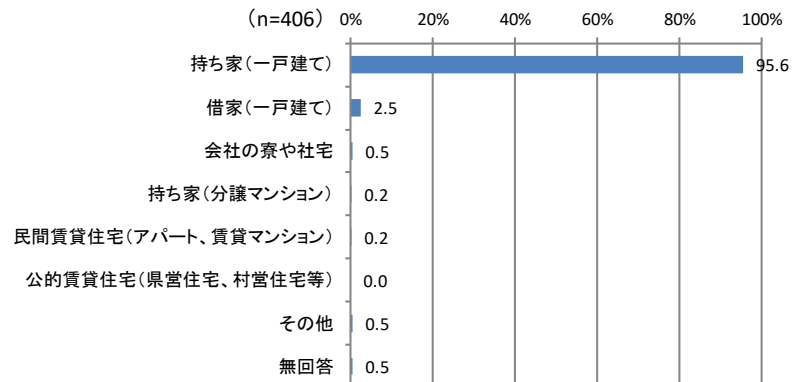
(4) 居住年数

「20年以上30年未満」が28.1%と最も多く、次いで「30年以上40年未満」が18.5%、「10年以上20年未満」が13.1%、「60年以上」が12.3%となっている。



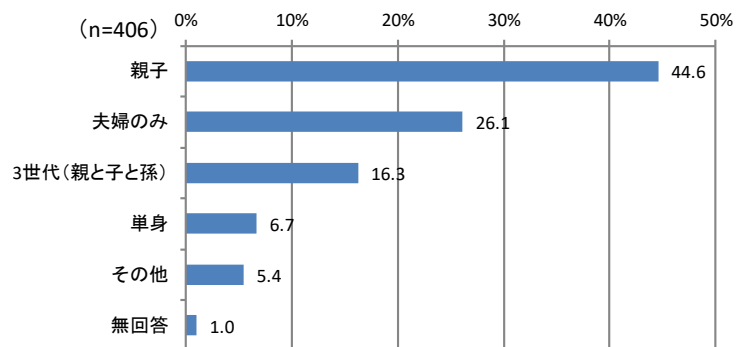
(5) 住居形態

「持ち家(一戸建て)」が95.6%と最も多く、次いで「借家(一戸建て)」が2.5%、「会社の寮や社宅」「その他」が0.5%となっている。



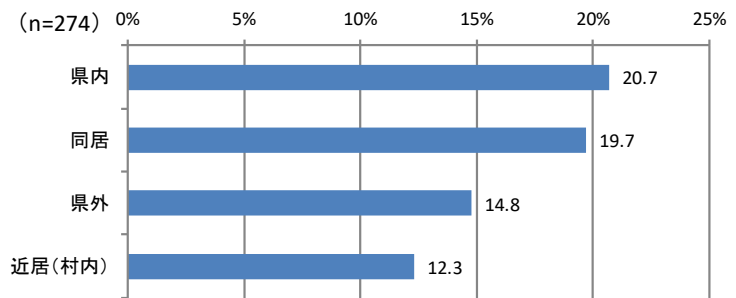
(6) 家族構成

「親子」が44.6%と最も多く、次いで「夫婦のみ」が26.1%、「3世代(親と子と孫)」が16.3%、「単身」が6.7%となっている。



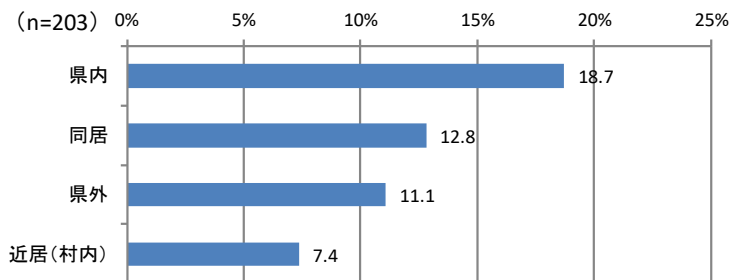
(7) 自分の親の住まい

「県内」が20.7%と最も多く、次いで「同居」が19.7%、「県外」が14.8%、「近居（村内）」が12.3%となっている。



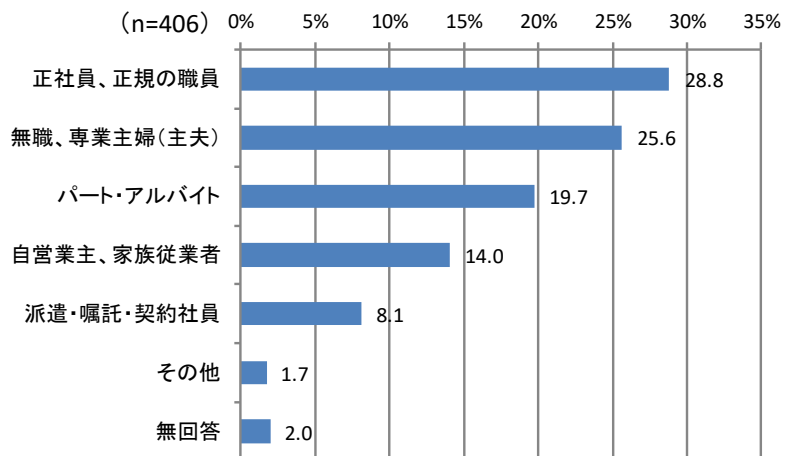
(8) 配偶者の親の住まい

「県内」が18.7%と最も多く、次いで「同居」が12.8%、「県外」が11.1%、「近居（村内）」が7.4%となっている。



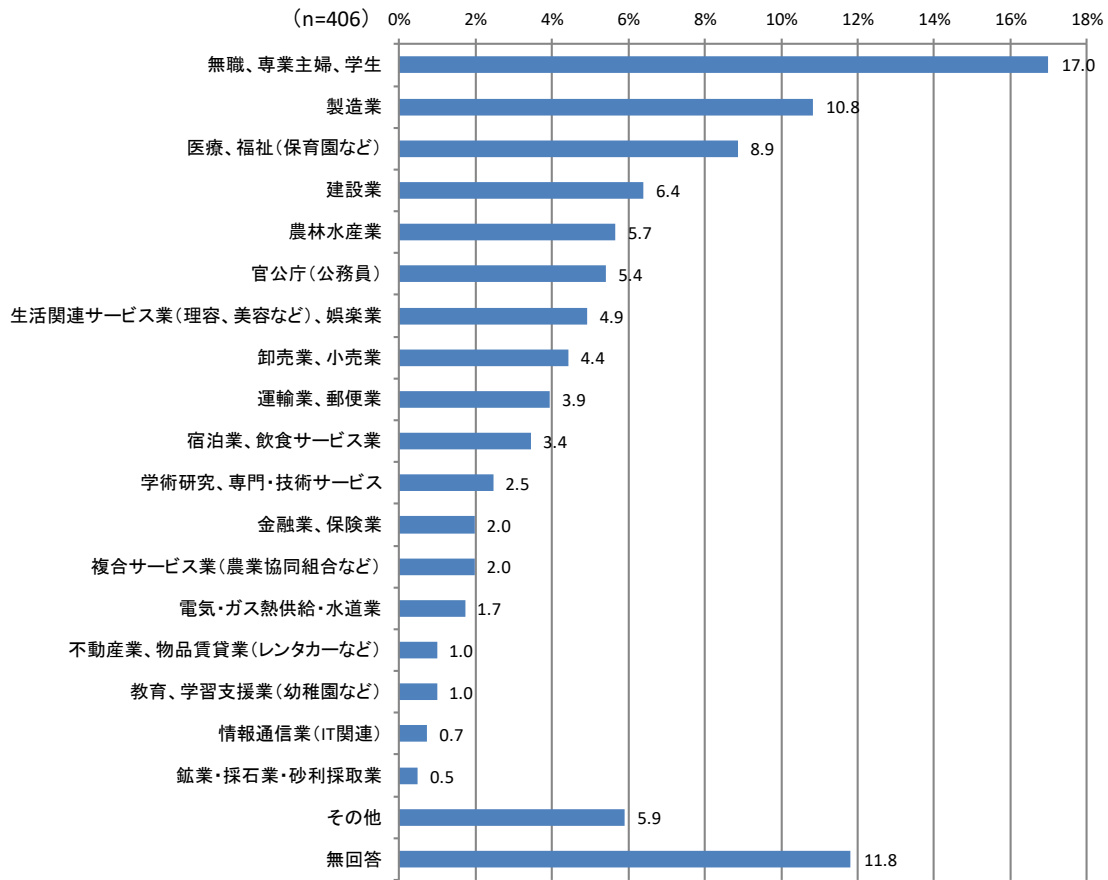
(9) 就業形態

「正社員、正規の職員」が28.8%と最も多く、次いで「無職、専業主婦（主夫）」が25.6%、「パート・アルバイト」が19.7%、「自営業主、家族従業者」が14.0%となっている。



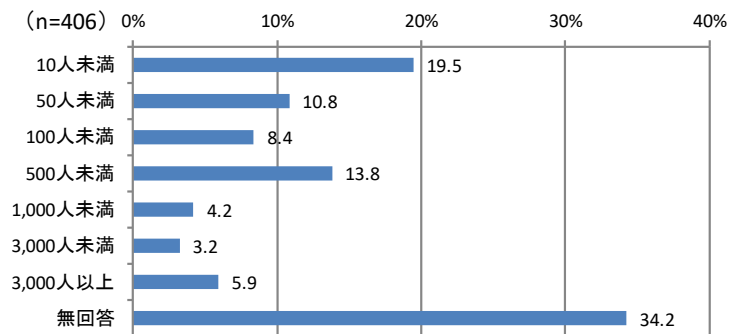
(10) 業種

「無職、専業主婦、学生」が17.0%と最も多く、次いで「製造業」が10.8%、「医療、福祉（保育園など）」が8.9%、「建設業」が6.4%となっている。



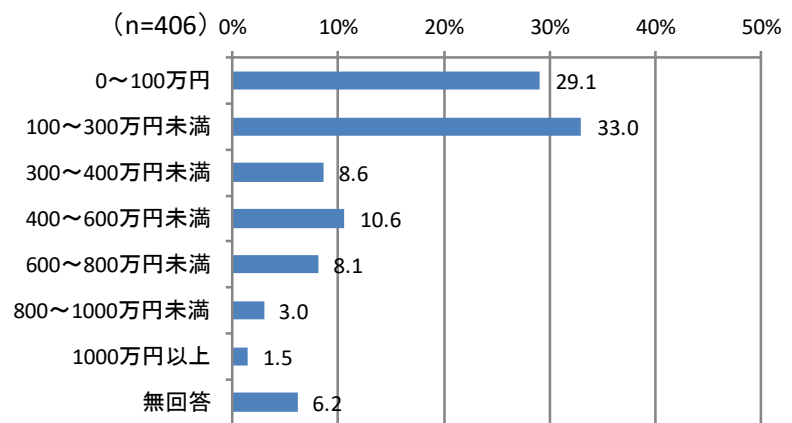
(11) 従業員規模

「10人未満」が19.5%と最も多く、次いで「500人未満」が13.8%、「50人未満」が10.8%、「100人未満」が8.4%となっている。



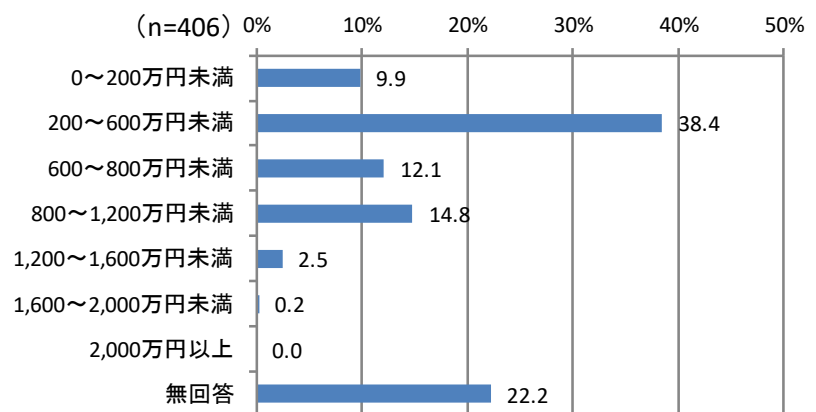
(12) 年収

「100～300万円未満」が33.0%と最も多く、次いで「0～100万円」が29.1%、「400～600万円未満」が10.6%、「300～400万円未満」が8.6%となっている。



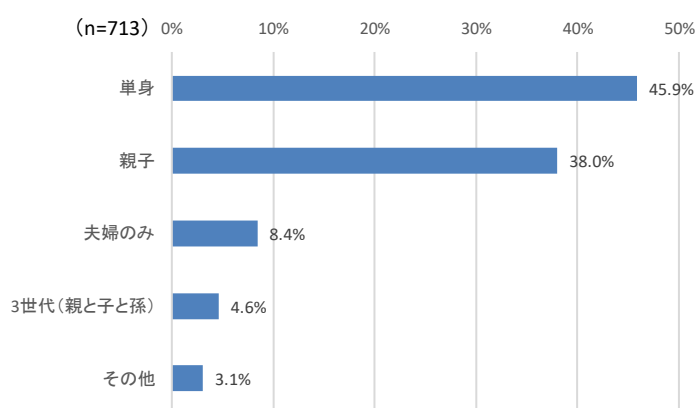
(13) 夫婦の年収

「200～600万円未満」が38.4%と最も多く、次いで「800～1,200万円未満」が14.8%、「600～800万円未満」が12.1%、「0～200万円未満」が9.9%となっている。



(14) 子の世帯構成

「単身」が45.9%と最も多く、次いで「親子」が38.0%、「夫婦のみ」が8.4%、「3世代（親と子と孫）」が4.6%となっている。

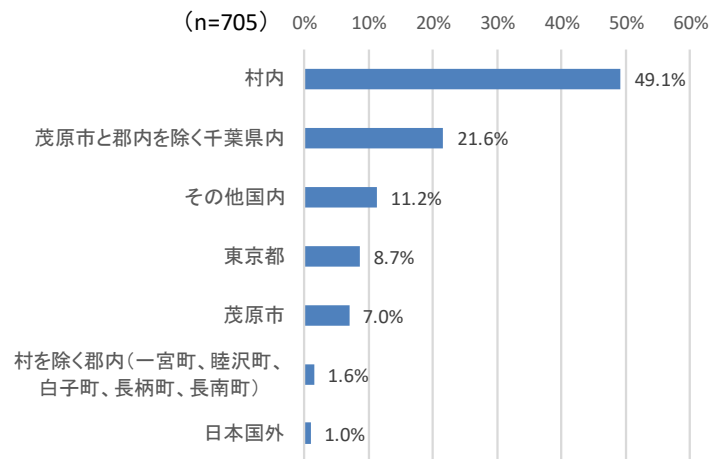


■子どもの生まれた順番別の内訳

		総数	単身	夫婦のみ	親子	3世代(親と子と孫)	その他
1人目	人数(人)	339	150	32	132	14	11
	割合(%)	100.0%	44.2%	9.4%	38.9%	4.1%	3.2%
2人目	人数(人)	277	132	22	103	12	8
	割合(%)	100.0%	47.7%	7.9%	37.2%	4.3%	2.9%
3人目	人数(人)	84	40	5	30	6	3
	割合(%)	100.0%	47.6%	6.0%	35.7%	7.1%	3.6%
4人目	人数(人)	11	5	1	4	1	0
	割合(%)	100.0%	45.5%	9.1%	36.4%	9.1%	0.0%
5人目	人数(人)	1	0	0	1	0	0
	割合(%)	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
6人目	人数(人)	1	0	0	1	0	0
	割合(%)	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%

(15) 子の居住地

「村内」が49.1%と最も多く、次いで「茂原市と郡内を除く千葉県内」が21.6%、「その他国内」が11.2%、「東京都」が8.7%となっている。



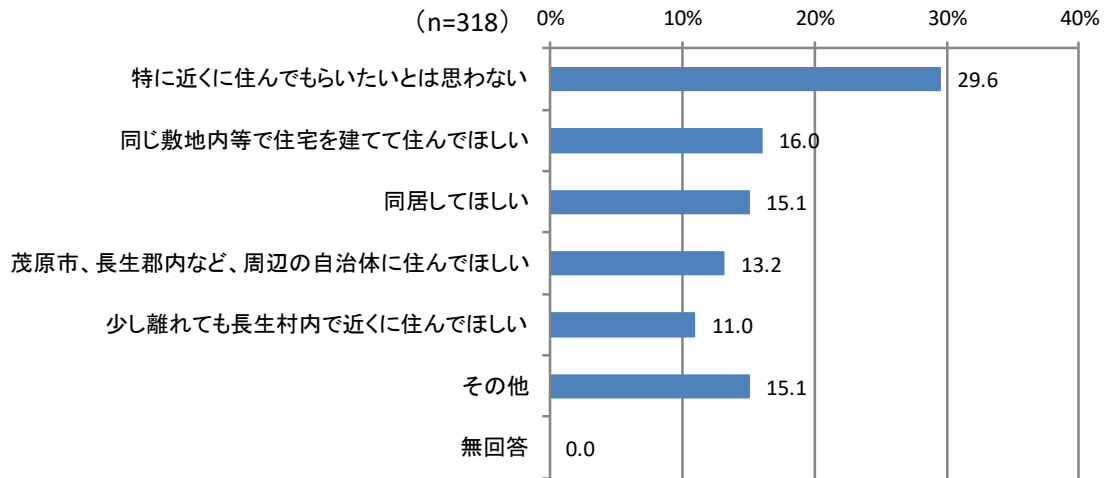
■子どもの生まれた順番別の内訳

		総数	村内	茂原市	村を除く郡内※	茂原市と郡内を除く千葉県内	東京都	その他国内	日本国外
1人目	人数(人)	334	168	23	4	70	27	38	4
	割合 (%)	100.0%	50.3%	6.9%	1.2%	21.0%	8.1%	11.4%	1.2%
2人目	人数(人)	275	129	20	5	61	27	30	3
	割合 (%)	100.0%	46.9%	7.3%	1.8%	22.2%	9.8%	10.9%	1.1%
3人目	人数(人)	83	45	5	2	15	7	9	0
	割合 (%)	100.0%	54.2%	6.0%	2.4%	18.1%	8.4%	10.8%	0.0%
4人目	人数(人)	11	4	1	0	4	0	2	0
	割合 (%)	100.0%	36.4%	9.1%	0.0%	36.4%	0.0%	18.2%	0.0%
5人目	人数(人)	1	0	0	0	1	0	0	0
	割合 (%)	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
6人目	人数(人)	1	0	0	0	1	0	0	0
	割合 (%)	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%

※ 村を除く郡内とは一宮町、睦沢町、白子町、長柄町、長南町

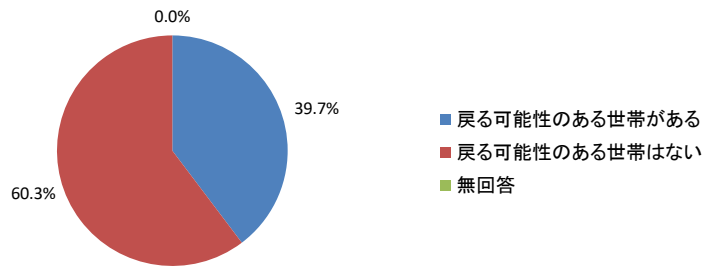
(16) 子との同居について

「特に近くに住んでもらいたいとは思わない」が 29.6%と最も多く、次いで「同じ敷地内等で住宅を建てて住んでほしい」が 16.0%、「同居してほしい」が 15.1%となっている。



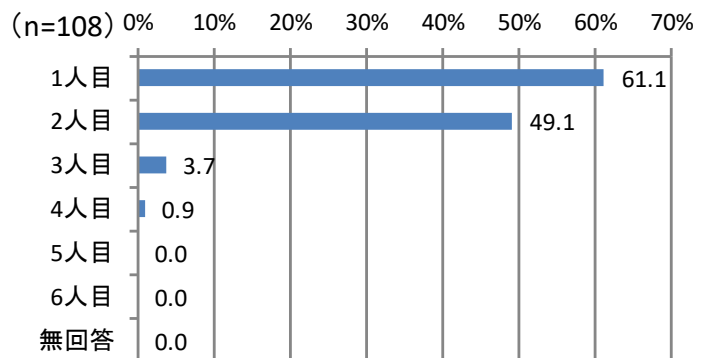
(17) 子が長生村に戻る可能性について

「戻る可能性のある世帯はない」 (n=272) が 60.3%で、「戻る可能性のある世帯がある」の 39.7%を上回った。



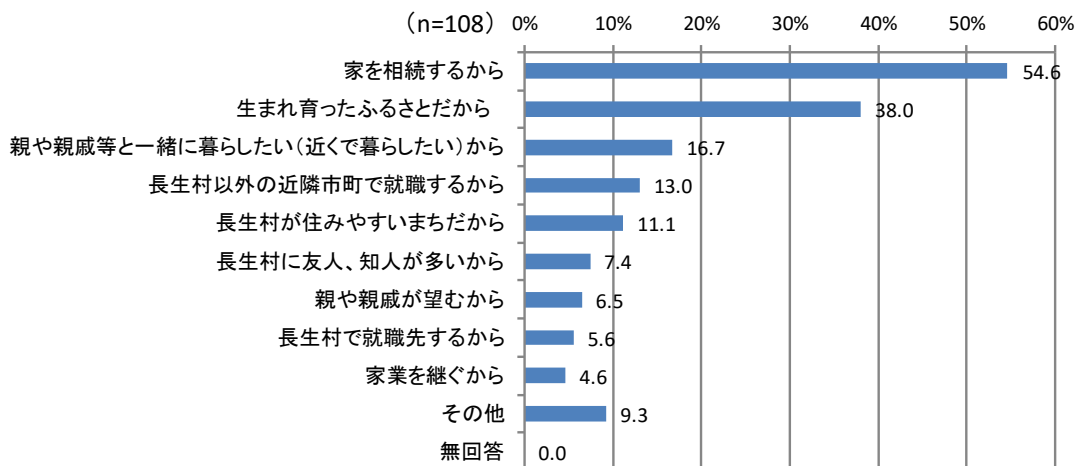
■何人目の子が戻りそうか

「1人目」が 61.1%と最も多く、次いで「2人目」が 49.1%、「3人目」が 3.7%、「4人目」が 0.9%となっている。



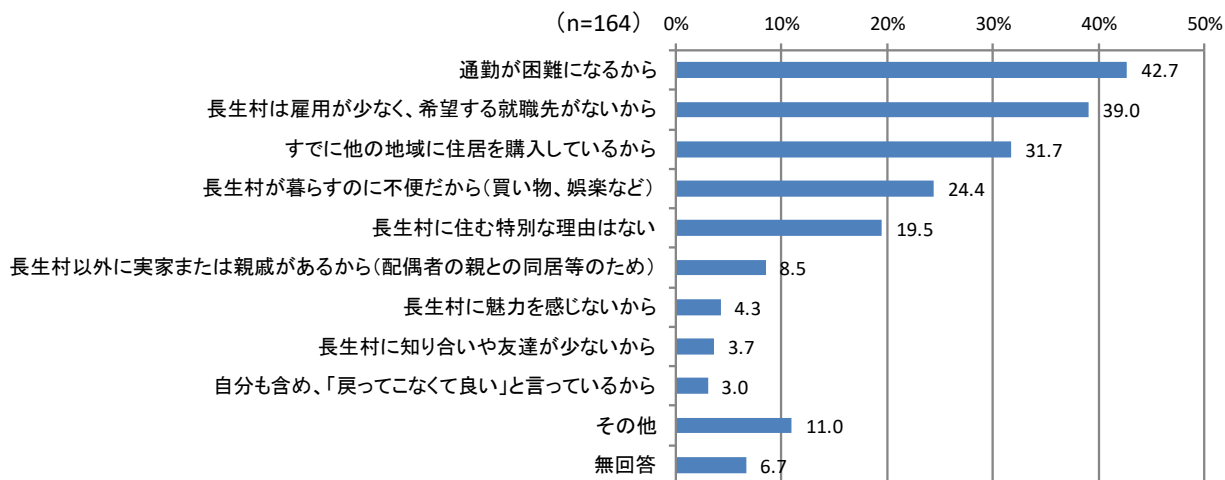
■子が長生村に戻る理由

「家を相続するから」が54.6%と最も多く、次いで「生まれ育ったふるさとだから」が38.0%、「親や親戚等と一緒に暮らしたい(近くで暮らしたい)から」が16.7%、「長生村以外の近隣市町で就職するから」が13.0%となっている。



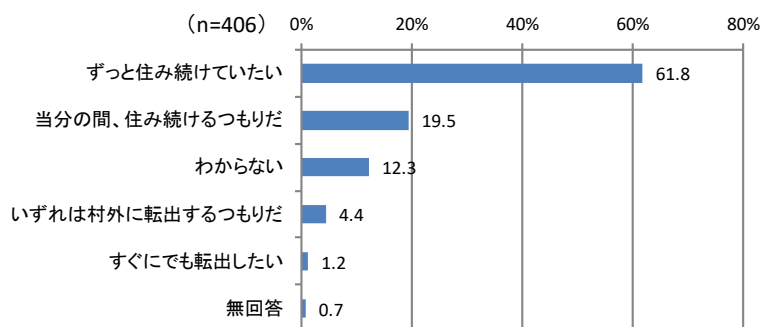
■子が長生村に戻らない理由

「通勤が困難になるから」が42.7%と最も多く、次いで「長生村は雇用が少なく、希望する就職先がないから」が39.0%、「すでに他の地域に住居を購入しているから」が31.7%、「長生村が暮らすのに不便だから(買い物、娯楽など)」が24.4%となっている。



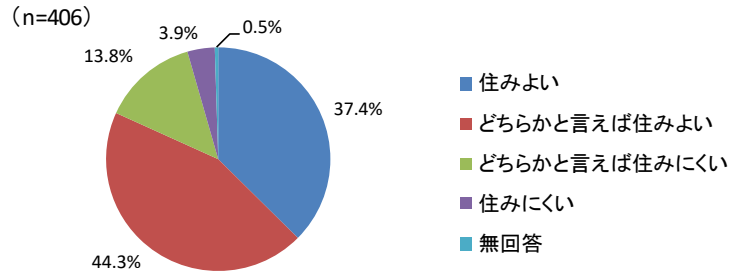
(18) 定住意向

「ずっと住み続けていたい」が61.8%と最も多く、次いで「当分の間、住み続けるつもりだ」が19.5%、「わからない」が12.3%、「いずれは村外に転出するつもりだ」が4.4%となっている。



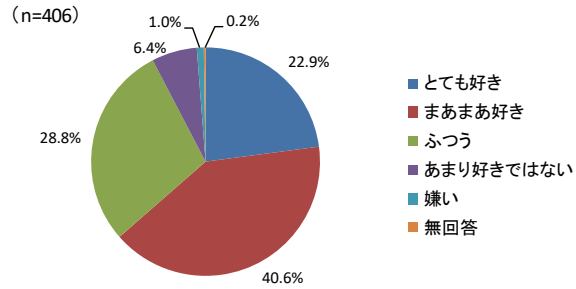
(19) 長生村は住みよいか

「どちらかと言えば住みよい」が44.3%と最も多く、次いで「住みよい」が37.4%、「どちらかと言えば住みにくい」が13.8%、「住みにくい」が3.9%となっている。



(20) 長生村が好きかどうか

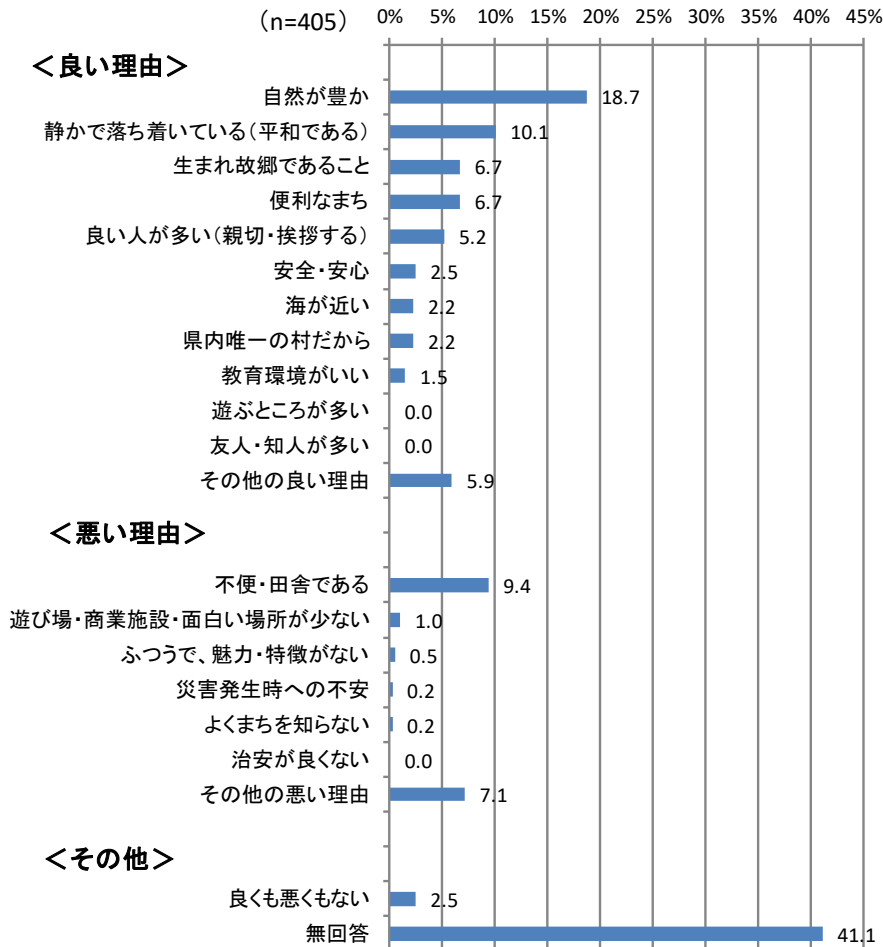
「まあまあ好き」が40.6%と最も多く、次いで「ふつう」が28.8%、「とても好き」が22.9%、「あまり好きではない」が6.4%となっている。



■その理由

良い理由（好きな理由）としては、「自然が豊か」が18.7%と最も多く、次いで「静かで落ち着いている（平和である）」が10.1%であった。

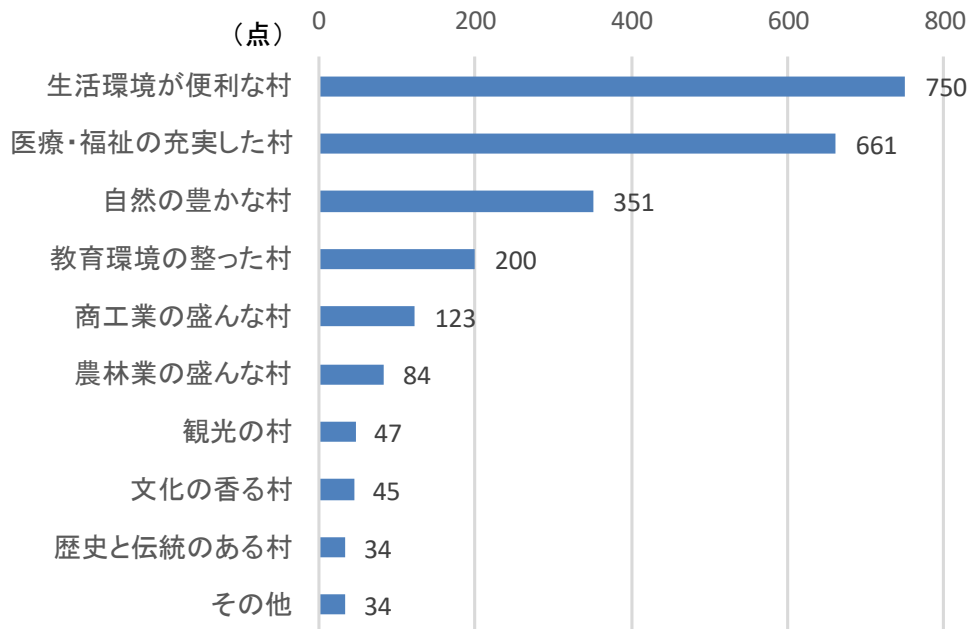
悪い理由（悪い理由）としては、「不便・田舎である」が9.4%と最も多かった。



(21) 長生村の理想の将来像

この設問については加重平均値の算出を行った。算出方法は、第1希望を3点、第2希望を2点、第3希望を1点として点数化を行い、総合評価を行った。結果は次の通りである。

「生活環境が便利な村」が最も数値が高く、次いで「医療・福祉の充実した村」、「自然の豊かな村」の順になっている。



(22) 自由意見

【産業振興に関すること】

- ・(とくに若者・子育てママの)雇用創出(安定した大手企業を誘致/近隣市町村による協力体制の構築/研究所や開発(商品)会社/工業施設/外房沿線からの通勤が容易なため八積駅に誘致など)
- ・商業施設誘致(大型ショッピング施設/百貨店/娯楽施設/買い物施設、スーパー、百均、ホームセンターなど)
- ・農業振興(農業法人化/休耕田を利用した花の生産/定年退職後の人達へ農地の貸出/農地近くの道路の整備/ITの農業への導入で休みの有る農業に)
- ・レジャー娯楽産業振興(若者が楽しめるよう魅力のあるアミューズメントパーク等のレジャー施設、スポーツ施設、商業施設の誘致/目玉になる観光(人が集まる)を作る/尼ヶ台の活用(ex カフェ、産直品、情報の発信拠点等/道の駅など)

【公共施設に関すること】

- ・医療機関の充実(質の良い医師の確保/産科、小児科等の専門外来/救急医療体制など)
- ・公園の充実(尼ヶ台公園の活用)
- ・スポーツ・文化施設の充実(図書館の蔵書の充実/こどもの国みたいな遊び場/文化会館内の「昔の道具」の展示場所を整備/プラネタリウムの「星空観察」/大きなプールなど)
- ・道路の安全(市ヶ谷～八積駅までの道を通る車の速度が速くて危ない)

- ・駅前・バス停への自動車、自転車の駐車場の設置
- ・下水道、水路の整備
- ・村営住宅などの入居スペースの確保

【防犯・防災に関すること】

- ・防犯対策（放置された山林の整備/防犯灯、街灯の整備/ボランティアでのゴミ拾い、草刈の回数と場所を増やす/防犯カメラの検討など）
- ・防災（未整備の土地の整備/津波対策としての築山にともなつての道路整備/地震の対応など）

【公共サービスに関すること】

- ・高齢者支援（病院だけではなく、巡回バスなどで自由度を増した/介護タクシーの充実/介護に必要なオムツの支給についての規制を減らすなど）
- ・環境対策（ゴミの収集場所問題/都市ガスの整備など）
- ・行政運営（役場職員・議員の人数の見直し/議員の若返り/近隣市町村との連携）

【移住・定住】

- ・移住支援（空家を利用して低料金で貸出/親元近居者の住宅取得費に対する助成制度を充実/小学生がいる若い世代を対象にして3DK程度の戸建住宅を安く提供/仕事の斡旋/古民家を使ってホテルのように宿泊施設にし、カフェとかをやってみたいと思う人を募集/35才未満の妻帯者及び今後結婚を前向きに考えている人への住宅及び土地の無償譲与（条件あり）/テレワーカーやフリーランサーの支援/難民受入体制作り/将来も定住してくれる子育て家庭には3人目以降の子供に10万円/月位の手当てを出すなど）
- ・プロモーション（有機農法のPR/テレビ・インターネット・SNSの活用/村おこしの長生村独自のイベントの実施/公営のドッグラン設置やしつけ教室の開催によるペット世帯の呼び込み/観光資源として休耕地を利用した山羊の飼育など）

【子育て支援に関すること】

- ・教育の充実（スクールバスの配置/子供の教育費手当の充実/児童の個性を伸ばす教育方針/特色の有る学校づくり～自然を活かす/教育の無償化/宗教色の無い教育/郷土愛の醸成など）
- ・幼児教育の充実（公立幼稚園/尼ヶ台公園の遊具に幼児向けがない/児童センターがない/長柄町/24時間、土・日・祝、病気の子なども預けられる保育園・学童/働く親やその子供の拠り所となるこども食堂のようなコミュニティなど）
- ・子ども医療（医療の無料化/産婦人科を含めた医療機関の充実）
- ・防犯対策の充実
- ・親子で楽しむ公園、施設

【交通に関すること】

- ・ 駅周辺の充実（駅に売店の設置/八積駅にコインパーキングを設置など）
- ・ 鉄道の充実（快速電車の停車/特急の増便/通勤時間帯の電車を増やす）
- ・ バスの充実（車免許を返納しても生活が成り立つ程度の利便性/役場、保健センター行き/上総一ノ宮駅から茂原駅までのバスを増やす/高齢者のためのスーパーなどへの巡回バスなど）
- ・ タクシーの補助

【その他】

- ・ 空き家対策の強化（管理費のみのタダ同然で貸す/古民家風にリフォームして貸す/廃屋の取り壊しなど）
- ・ 住宅開発（農地転用の手続きの簡素化、認可/優良農地は別として、遊んでいる農地や山林の開発・土地区画整理又は開発行為による宅地化への増進）
- ・ 自治会（自治会費は全戸が払うべき/自治会の再構築）
- ・ 豊かな自然の保全（蛍の里/田舎の景観を大切にしつつ、現代社会に必要な生活環境を整える）
- ・ 税金（村のままで税金を上げない）

以上

6. 調査票

親世代を対象とした住民アンケート調査 ご協力のお願い

村民の皆さまには、平素から村政の運営につきまして、ご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

現在、わが国では、人口減少がはじまっており、今後は、今以上に人口が減少していくことが予想されています。このままでは、未来を担う子どもの数が減り、国の活力が低下してしまうおそれがあります。長生村においても、今後は、人口が急速に減少していく可能性があり、人口を減らさないための取組みを検討しています。特に、結婚や出産を機会として長生村に戻り、定住する人を増やす取組みを重点的に考えていくことが大切です。

そのため、このアンケートにより、長生村に戻ってくる可能性のある世帯の実態を明らかにし、今後の取組み内容の検討に役立てたいと考えています。このアンケートは、長生村にお住まいの「**46歳～70歳**」の方の中から無作為に抽出した 1,000 人の皆さまにお願いするものです。

集計結果は、統計的に処理し公表させていただく予定ですので、個人が特定されることはありません。ぜひ、皆さまの率直なご意見をお聞かせください。

お忙しいところ、誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

令和元年7月

ご記入にあたってのお願い

- ご記入にあたっては、**封書の宛名の方がお答えください。**ただし、ご本人のご回答が難しい場合は、ご家族の方がお答えいただいても結構です。
- 回答の記入は、直接このアンケート調査票にボールペンや濃い鉛筆でしっかりとご記入ください。**記入もれがないように、ご注意ください。**
- 「その他」や記述の項目では、所定の欄に数字や具体的な内容を記入してください。

回答期限・返送方法

○ご記入いただいた調査票は、**8月23日（金）までに、同封の返信用封筒に入れて、ポストに投函してください（切手は不要です）。**

【お問合せ先】

長生村役場 企画財政課

〒299-4394 千葉県長生郡長生村本郷 1-77

TEL：0475-32-4743（直通）

あなたご自身のことについてお尋ねします。

問1. あなたご自身のことについて、お答えください。該当する番号に○をつけてください。

性別	1. 男性 2. 女性
年齢	1. (歳) ※直接、年齢をご記入ください
お子さんの年齢	【お子さんがいる方はすべてのお子さんの年齢をお答えください】 ※直接、年齢をそれぞれ人数分ご記入ください。 男性のお子さん(歳、 歳、 歳、 歳、 歳、 歳) 女性のお子さん(歳、 歳、 歳、 歳、 歳、 歳)
住居地区	1. 八積地区 2. 高根地区 3. 一松地区
居住年数	(年) ※直接、居住年数をご記入ください
居住形態	1. 持ち家(一戸建て) 2. 持ち家(分譲マンション) 3. 借家(一戸建て) 4. 民間賃貸住宅(アパート、賃貸マンション) 5. 公的賃貸住宅(県営住宅、村営住宅等) 6. 会社の寮や社宅 7. その他()
家族構成	1. 単身 2. 夫婦のみ 3. 親子 4. 3世代(親と子と孫) 5. その他()
親のお住まい	【自分の親】 1. 同居 2. 近居(村内) 3. 県内 4. 県外 【配偶者の親】 1. 同居 2. 近居(村内) 3. 県内 4. 県外
就業状態	1. 正社員、正規の職員 2. 無職、専業主婦 3. 自営業主、家族従業者 4. 派遣・嘱託・契約社員 5. パート・アルバイト 6. その他()
業種	1. 農林水産業 2. 鉱業、採石業、砂利採取業 3. 建設業 4. 製造業 5. 電気・ガス熱供給・水道業 6. 情報通信業(IT関連) 7. 運輸業、郵便業 8. 卸売業、小売業 9. 金融業、保険業 10. 不動産業、物品賃貸業(レンタカーなど) 11. 学術研究、専門・技術サービス 12. 宿泊業、飲食サービス業 13. 教育、学習支援業(幼稚園など) 14. 医療、福祉(保育園など) 15. 複合サービス業(農業協同組合など) 16. 生活関連サービス業(理容、美容など)、娯楽業 17. 官公庁(公務員) 18. 無職、専業主婦 19. その他()

従業員規模	【お勤め先・経営されている会社の従業員規模をお答えください】 1. 10人未満 2. 50人未満 3. 100人未満 4. 500人未満 5. 1,000人未満 6. 3,000人未満 7. 3,000人以上
あなたの年収	【あなたの年収をお答えください】 1. 0～100万円未満 2. 100～300万円未満 3. 300～400万円未満 4. 400～600万円未満 5. 600～800万円未満 6. 800～1,000万円未満 7. 1,000万円以上
ご夫婦の年収	【結婚されている場合はご夫婦の年収をお答えください】 1. 0～200万円未満 2. 200～600万円未満 3. 600～800万円未満 4. 800～1,200万円未満 5. 1,200～1,600万円未満 6. 1,600～2,000万円未満 7. 2,000万円以上

問2～問7は、お子さんのいらっしゃる方にお尋ねします。

⇒ お子さんのいらっしゃらない方は問8にお進みください。

お子さんの世帯についてお尋ねします。

問2. 6人目までのお子さんについてお聞きます。お子さんの世帯構成を教えてください。

【それぞれ〇は1つ】

1人目	1. 単身	2. 夫婦のみ	3. 親子	4. 3世代（親と子と孫）
	5. その他（		）	
2人目	1. 単身	2. 夫婦のみ	3. 親子	4. 3世代（親と子と孫）
	5. その他（		）	
3人目	1. 単身	2. 夫婦のみ	3. 親子	4. 3世代（親と子と孫）
	5. その他（		）	
4人目	1. 単身	2. 夫婦のみ	3. 親子	4. 3世代（親と子と孫）
	5. その他（		）	
5人目	1. 単身	2. 夫婦のみ	3. 親子	4. 3世代（親と子と孫）
	5. その他（		）	
6人目	1. 単身	2. 夫婦のみ	3. 親子	4. 3世代（親と子と孫）
	5. その他（		）	

問3. 6人目までのお子さんについてお聞きします。お子さんの居住地を教えてください。

【それぞれ〇は1つ】

1人目	1. 村内 3. 村を除く郡内（一宮町、睦沢町、白子町、長柄町、長南町） 4. 茂原市と郡内を除く千葉県内 6. その他（道・府・県）	2. 茂原市 5. 東京都 7. 日本国外
2人目	1. 村内 3. 村を除く郡内（一宮町、睦沢町、白子町、長柄町、長南町） 4. 茂原市と郡内を除く千葉県内 6. その他（道・府・県）	2. 茂原市 5. 東京都 7. 日本国外
3人目	1. 村内 3. 村を除く郡内（一宮町、睦沢町、白子町、長柄町、長南町） 4. 茂原市と郡内を除く千葉県内 6. その他（道・府・県）	2. 茂原市 5. 東京都 7. 日本国外
4人目	1. 村内 3. 村を除く郡内（一宮町、睦沢町、白子町、長柄町、長南町） 4. 茂原市と郡内を除く千葉県内 6. その他（道・府・県）	2. 茂原市 5. 東京都 7. 日本国外
5人目	1. 村内 3. 村を除く郡内（一宮町、睦沢町、白子町、長柄町、長南町） 4. 茂原市と郡内を除く千葉県内 6. その他（道・府・県）	2. 茂原市 5. 東京都 7. 日本国外
6人目	1. 村内 3. 村を除く郡内（一宮町、睦沢町、白子町、長柄町、長南町） 4. 茂原市と郡内を除く千葉県内 6. その他（道・府・県）	2. 茂原市 5. 東京都 7. 日本国外

問4. いずれかのお子さんには長生村に戻って、同居等をしてほしいと思いますか。【〇は1つ】

1. 同居してほしい
2. 同じ敷地内等で住宅を建てて住んでほしい
3. 少し離れても長生村内で近くに住んでほしい
4. 茂原市、長生郡内など、周辺の自治体に住んでほしい
5. 特に近くに住んでもらいたいとは思わない
6. その他（ ）

問5. お子さんの世帯のうち、今後長生村に戻ってくる可能性のある世帯はありますか。【〇は1つ】

1. 戻る可能性のある世帯がある 2. 戻る可能性のある世帯はない

戻る可能性のあるお子さんはどの世帯（何人目）ですか
（ 人目、と 人目、 と人目、 と人目、 と人目、 と人目）

※問2及び3で回答された1～6人目の中でお選びください。
※複数のお子さんが戻る可能性がある場合には、複数ご回答ください。

問6は、問5で「1. 戻る可能性のある世帯がある」と回答した方にお尋ねします。

問6. お子さんの世帯が戻る可能性がある具体的な理由は何ですか。【〇は3つまで】

1. 生まれ育ったふるさとだから
2. 親や親戚等と一緒に暮らしたい（近くで暮らしたい）から
3. 長生村で就職するから 4. 長生村以外の近隣市町で就職するから
5. 親や親戚が望むから 6. 家業を継ぐから
7. 長生村に友人、知人が多いから 8. 長生村が住みやすいまちだから
9. 家を相続するから 10. その他（ ）

問7は、問5で「2. 戻る可能性のある世帯はない」と回答した方にお尋ねします。

問7. お子さんの世帯が戻る可能性がない具体的な理由は何ですか？【〇は3つまで】

1. 長生村は雇用が少なく、希望する就職先がないから
2. 長生村が暮らすのに不便だから（買い物、娯楽など）
3. 長生村に魅力を感じないから
4. 通勤が困難になるから
5. 長生村以外に実家または親戚があるから（配偶者の親との同居等のため）
6. 長生村に知り合いや友達が少ないから
7. すでに他の地域に住居を購入しているから
8. 自分も含め、「戻ってこなくて良い」と言っているから
9. 長生村に住む特別な理由はないから
10. その他（ ）

あなたの定住意向や長生村の住みよさについてお尋ねします。

問8以降は、すべての方にお尋ねします。

問8. あなたは、これからも長生村に住み続けたいと思いますか。【○は1つ】

- 1. ずっと住み続けていたい
- 2. 当分の間、住み続けるつもりだ
- 3. いずれは村外に転出するつもりだ
- 4. すぐにも転出したい
- 5. わからない

問9. あなたは、長生村を住みよいと感じていますか。【○は1つ】

- 1. 住みよい
- 2. どちらかと言えば住みよい
- 3. どちらかと言えば住みにくい
- 4. 住みにくい

問10. あなたは、長生村が好きですか。【○は1つ】

- 1 とても好き 2 まあまあ好き 3 ふう
- 4 あまり好きではない 5 嫌い

その理由は何ですか。自由にお書きください。

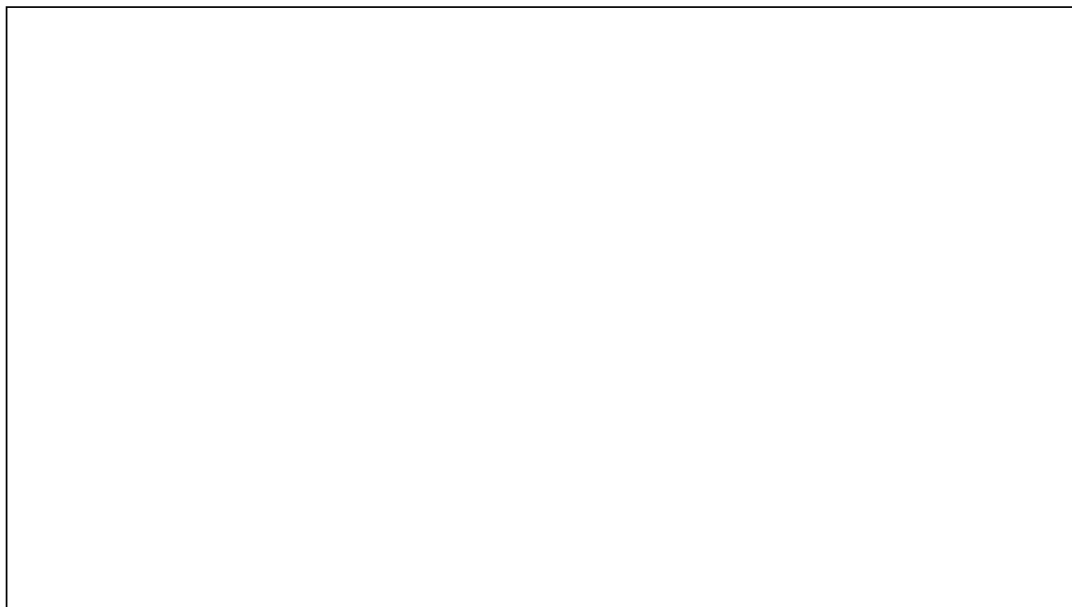
問11. あなたは、今後、長生村がどのような村になればいいと思いますか。

(下表から選択し回答欄に第3希望まで番号を記入してください)

	第1希望	第2希望	第3希望
回答欄			

- 1. 歴史と伝統のある村 2. 自然の豊かな村
- 3. 農林業の盛んな村 4. 商工業の盛んな村
- 5. 生活環境が便利な村 6. 教育環境の整った村
- 7. 文化の香る村 8. 医療・福祉の充実した村
- 9. 観光の村 10. その他（ ）

問12. お子さんの世帯が戻ってくるなど、定住人口を増加するために必要な施策の提案やご意見をお聞かせください。



アンケートは以上です。ご協力、ありがとうございました。